

(1) 知的障害特別支援学級 算数科「1けたをかけるかけ算の筆算」

本時の目標

- 12×4 の計算の仕方をもとに、繰り上がりのない(2位数) \times (1位数)の筆算の仕方を理解し、筆算で計算することができる。

情報活用能力の育成

- 繰り上がりのない(2位数) \times (1位数)の計算の筆算の仕方を手順にしたがって解く。その際、既習の加法や減法の筆算の学習をもとに位を意識させたり、「ルビイのぼうけん」のベン図を使ったアクティビティを行い、「かつ」「ではない」などの論理的な思考に触れさせてデータをまとめる経験をさせたり、分類を可視化できるよさを味わわせたりしておく。

1 プレゼンテーションソフトによる (2桁) \times (1桁)の計算の仕方の復習

12×4

12を10と2に分けて考える。

⑩	⑩	⑩	⑩	$10 \times 4 = 40$
①	①	①	①	$2 \times 4 = 8$

あわせて 48

2 12×4 の筆算の仕方

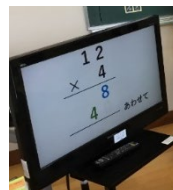
- 筆算の書き方
- 計算の加法、減法の筆算の仕方との比較
- 計算の仕方と意味
(不必要になった情報は画面上から消しながら提示し、必要な情報は黒板に掲示する。)

3 学習まとめ

② $\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$ 位をそろえて書く。

② $\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 8 \end{array}$ 一の位にかける。
一の位は四二が8

③ $\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 48 \end{array}$ 十の位にかける。
十の位は四一が4



① $\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 8 \dots 2 \times 4 \\ 40 \dots 10 \times 4 \\ \hline 48 \end{array}$

$\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 48 \end{array}$

4 適用題

- 学習のまとめを参照しながら、手順にしたがって計算する。

【本時のGOAL】

- 繰り上がりのない(2位数) \times (1位数)の筆算の仕方を手順に従って4問中3問以上正しく計算することができる。

振り返り

- かけられる数を十の位と一の位に分けて考えることを前時と同じプレゼンテーションソフトで復習し、視覚的に捉えさせたことで、筆算の計算の手順を容易に理解することができた。また、位の位置も意識して、適用題を4問中4問正しく計算することができた。